

	<h1 style="text-align: center;">進取の気概</h1> <p style="text-align: center;">(校長室だより)</p>	<p style="text-align: center;">有田市立箕島中学校</p> <p style="text-align: center;">自主 友愛 剛健</p>	<p style="text-align: center;">R4・7・20</p> <p style="text-align: center;">No.26</p>
---	--	--	---

8月6日、8月9日という日を聞くと、みなさんはどんなことを心に思い浮かべますか。8月6日は広島に原爆が投下された日、8月9日は長崎に原爆が投下された日です。

Seventy-one years ago, on a bright, cloudless morning, death fell from the sky, and the world was changed. A flash of light and a wall of fire destroyed a city and demonstrated that mankind possessed the means to destroy itself.

Why do we come to this place, to Hiroshima?

2016年5月にアメリカのオバマ大統領（当時）が現職の大統領として初めて広島を訪れました。上の英文は、そのときオバマ大統領が広島平和記念公園で行った演説の最初の部分です。難しい単語もありますが、訳を見てみると、

71年前、明るく雲のない朝に、死が空から落ちてきました、そして世界は変えられてしまったのです。ピカッと輝く光、そして火の壁が1つの都市を破壊しました、そしてはっきりと示したのは、人類が自らを滅ぼす手段を保有したということです。

なぜ私たちはこの場所へ来るのでしょうか、広島へ？

そして、演説は続きます。17分に及ぶ演説ですので、すべてを紹介できず、すごい省略になってしまうのですが、以下のような内容がありました。

- ・ 私たちが来るのは、それほど遠くない過去に解き放たれた恐ろしい力についてじっくりと考えるためです。
- ・ 1945年8月6日の記憶を風化させてはいけません。
- ・ 戦争に対する考え方を換え、外交を通じて紛争を防ぎ、紛争を終わらせる努力を続けなければいけません。



広島平和記念公園 →

人類の歴史を振り返ってみても、戦争で原爆が投下されたのは私たちの住む日本だけです。しかし、終戦から77年、戦争を体験した方も減ってきています。みなさんと同じで私も戦争の経験もなければ原爆の経験ありません。経験がなくても、平和であることの尊さと二度と悲劇が繰り返されないようにと心に刻んでおかなければならないと思います。8月6日、8月9日、それから8月15日、夏休みには決して忘れてはならない日がやってきます。